

特定非営利活動法人アジャスト
平成29年度事業計画書

1 事業実施の方針

特定非営利活動法人アジャストは、認知・言語面の苦手さにより社会生活に困難さがある住民に対して、学習・生活支援に関する事業を行い、認知・言語面の苦手さがある住民の社会生活の困難さに係る問題の改善や解決を図り、認知・言語面の苦手さがある住民の社会生活の向上と様々なバックグラウンドをもつ人が共生する社会の推進に寄与することを目的として、下記の事業を計画実施する。

具体的には、本法人の定款第5条第1項の事業として、発達障がい・その疑いがある子ども・その家族への家庭療育事業、認知・言語面の苦手さにより社会生活に困難さがある住民のためのICT教材の開発、外国につながる子ども達への進学支援事業、その他この法人の目的を達成するために必要な事業を実施する。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

ア 発達障がい・その疑いがある子ども・その家族への家庭療育事業

(ア) 事業内容

認知・言語面で苦手さがある住民に対して、家庭を訪問して療育を行う。また、その保護者に対して生活改善や学習改善のアドバイスを行う。

(イ) 実施予定日時

平成29年の4月から平成30年の3月まで随時（一人当たり週1, 2回）

(ウ) 実施予定場所

対象住民の自宅

(エ) 従事者の予定人数

療育指導員1名（正会員）

(オ) 受益対象者の範囲及び予定人数

発達障がい・その疑いがある子ども・その家族 一家族あたり約3名（延べ1620名）

(カ) 収益見込み額

4320（千円）

（内訳）

利用料1家族当たり8千円×45ケース×12か月

(キ) 費用見込み額

3715（千円）

（内訳）

給料手当3000千円

法定福利費444千円

旅費交通費30千円

印刷製本費60千円

新聞図書費80千円

消耗品費100千円

通信運搬費1千円

イ 認知・言語面の苦手さにより社会生活に困難さがある住民のためのICT教材の開発

(ア) 事業内容

認知・言語面の苦手さにより社会生活に困難さがある住民又はその支援者が、自立活動・学習活動・言語習得に活用できるICT教材の開発を行う。

(イ) 実施予定日時

平成29年の4月から平成30年の3月まで（随時）

(ウ) 実施予定場所

本法人事務所

(エ) 従事者の予定人数

教材開発者 2名 (正会員)

(オ) 受益対象者の範囲及び予定人数

発達障がい・その疑いがある子ども・その家族 一家族あたり約 3名 (延べ 263名)

小牧・犬山市在住の外国につながる子ども達 約 5名 (延べ 774名)

(カ) 収益見込み額

0 (千円)

(キ) 費用見込み額

0 (千円)

ウ 外国につながる子ども達への進学支援事業

①さくら教室

(ア) 事業内容

外国につながる子ども達が全日制公立高校進学に必要とされる学力を身につけるため、または高校進学後にドロップアウトしないため、学習支援を外国につながる子ども達を対象に有料で実施する。

(イ) 実施予定日時

平成29年の4月から平成30年の3月まで (週3回・各回4時間)

(ウ) 実施予定場所

本法人の従たる事務所

(エ) 従事者の予定人数

指導員 3名 (正会員)

(オ) 受益対象者の範囲及び予定人数

小牧・犬山市在住の外国につながる子ども達 約 7名 (延べ 1083名)

(カ) 収益見込み額

420 (千円)

(内訳)

月謝 5千円 × 7人 × 12か月

(キ) 費用見込み額

802.28 (千円)

(内訳)

給料手当 557.28 千円

諸謝金 144 千円

印刷製本費 20 千円

旅費交通費 20 千円

通信運搬費 1 千円

新聞図書費 10 千円

消耗品費 50 千円

②つぼみ教室

(ア) 事業内容

外国につながる子ども達が全日制公立高校進学に必要とされる学力を身につける基礎作りを 小学生向け新聞を用いて、外国につながる小学5・6年生を対象に実施する。

(イ) 実施予定日時

平成29年の4月から平成30年の3月まで (週1回・各回2時間)

(ウ) 実施予定場所

従たる事務所

(エ) 従事者の予定人数

指導者 1 名 (正会員)

(オ) 受益対象者の範囲及び予定人数

小牧・犬山市在住の外国につながる子ども達 約 5 名 (延べ 240 名)

(カ) 収益見込み額

0 (千円)

(キ) 費用見込み額

142.4 (千円)

(内訳)

人件費 86.4 千円

新聞図書費 10 千円

通信運搬費 1 千円

消耗品費 4.5 千円

③進路ガイダンス

(ア) 事業内容

正会員 2 名が本人が就いた仕事について話し、卒業生ボランティアが通っている高校について話す。高校及び進路説明会を外国につながる子ども達を対象に無料で開催する。

(イ) 実施予定日時

平成 29 年 8 月 (年 1 回)

(ウ) 実施予定場所

岩崎団地内ふれあい会館

(エ) 従事者の予定人数

講師 14 名 (正会員 4 名・卒業生ボランティア 10 名)

(オ) 受益対象者の範囲及び予定人数

小牧・犬山市在住の外国につながる中学生 8 名

(カ) 収益見込み額

0 (千円)

(キ) 費用見込み額

15 (千円)

(内訳)

諸謝金 10 千円

消耗品費 5 千円

エ その他この法人の目的を達成するために必要な事業

本年度は実施しない